

■平経盛 武士。平氏一門傍流ながら、清盛没後の長老として一門の挽回に当たったが、壇ノ浦に沈んだ。
たいらのつねもり
・・・・・・1125＝ 陸奥守源信雅の娘を母に、_平忠盛の子に生まれる。清盛の異母弟。

鳥羽院政始・1129＝ 4歳：

・・・・・・1134＝ 9歳：

為義頼長臣従1143＝18歳：

弟教盛とともに平氏一門の傍流であり、_清盛の栄達につれて出世し、
頼長氏長者・1150＝25歳：従五位下、

・・・・・・1152＝27歳：

保元の乱・・1156＝31歳：安芸守・常陸介、

平治の乱・・1159＝34歳：伊賀守となり、
・・・・・・1160＝35歳：正五位下に進む。
・・・・・・1161＝36歳：

清盛太政大臣1167＝42歳：
その後、太皇太后大進・若狭守・皇太后宮亮・左馬権頭・内蔵頭などを歴任して、
・・・・・・1170＝45歳：_従三位非参議に進み、讃岐権守・皇太后宮権大夫・修理大夫を兼ねたが、
_武官としての重要な官職からは遠くその歴任の官は地味で、

治承のケデタ 1179＝54歳：叡山の堂衆を追討するため平知盛とともに追討使を命ぜられたこと、
源氏一斉蜂起1180＝55歳：園城寺攻撃に参加していることなどに武門の一員としての経盛の姿がある。
平清盛没・・1181＝56歳：*参議となり、清盛の死去後、一門の長老として、その衰運の挽回にあたる。

平氏滅亡・・1185＝60歳：*壇ノ浦合戦において、「平家物語」によれば経盛・教盛兄弟は、鎧の上に碇を背負い互いに腕を組み合って海中に沈んだという。